

広域ごみ処理施設 整備ニュース

令和2年3月
第6号

【発行】
五泉地域衛生施設組合
〒959-1604
五泉市論瀨 8864
☎0250(43)3852
<http://gosen-eisei.jp>

ごみ焼却施設・リサイクル施設

環境影響評価書が まとまりました

平成二十九年度から新潟県の「環境影響評価条例」に基づき、大気質、騒音・低周波音、振動、悪臭、水質、動物、植物、生態系、景観等の現況を把握するための調査を行い、工事中及び施設稼働後の影響について予測・評価等を実施してきました。

今年度、新潟県知事からの意見等を踏まえ、「環境影響評価書」としてまとめ、現在、都市計画決定とあわせて公告、縦覧を行っています。

今後は、環境影響評価書に基づき、工事中及び施設稼働後の環境保全対策等を図り、周辺環境に与える影響の回避・低減等に取り組んでまいります。

また、施設の安全かつ安定的な運転を行うため、ばいじん、水銀、ダイオキシン類等について環境モニタリングを実施し、測定結果をホームページで公表してまいります。

【公告】

二月二十五日

【縦覧】

二月二十五日～三月二十五日

ごみ焼却施設・リサイクル施設

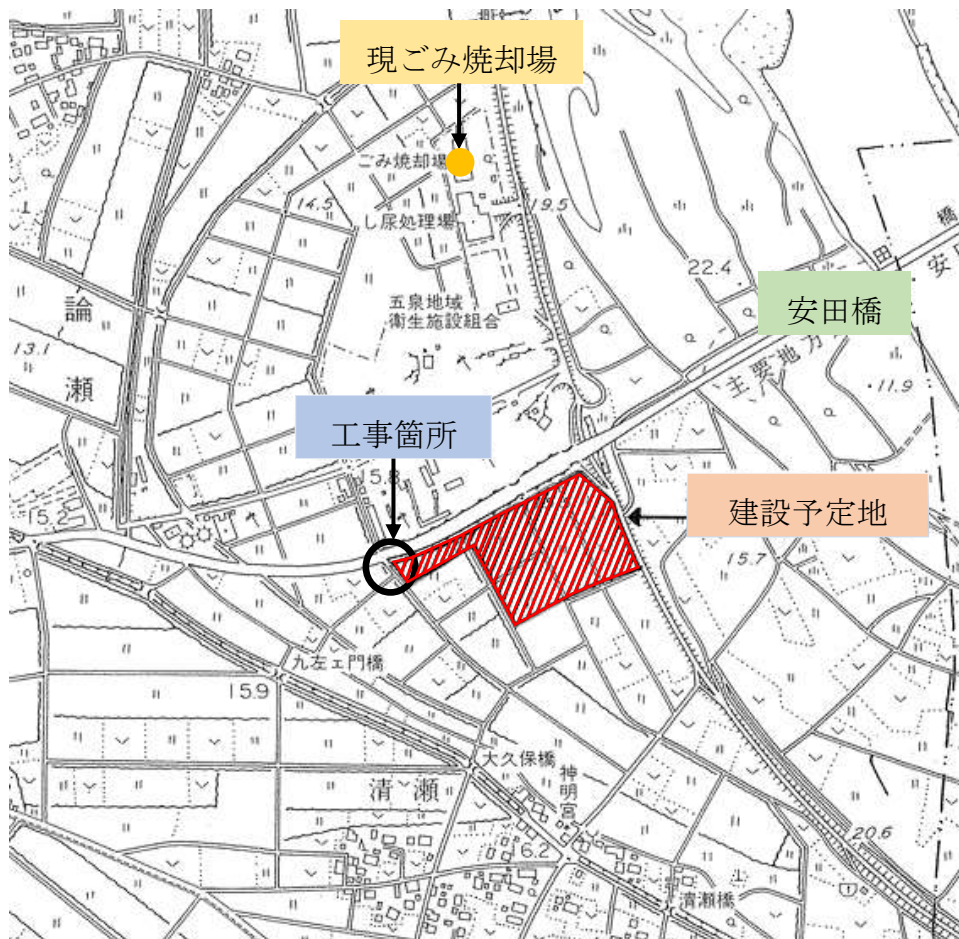
道路改良工事を 実施します

収集運搬車両等が安全に通行できるように、地元や関係機関と協議を重ね、道路改良工事の

実施設計を行いました。

今年秋頃、市道の拡幅等の工事を実施する予定です。

皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



ごみ焼却施設・リサイクル施設

実施設計等業務 (発注支援)を 行っています

実施設計等業務(発注支援)

とは、施設の設計、建設、運営等を発注する際に必要となる仕様書等の作成や事業者選定に対し、組合の代行者、補助者として建設コンサルティング会社を活用するものです。

廃棄物処理施設整備等に関する幅広い知識と高度な専門知識を持ち、実績と提案力のある建設コンサルティング会社に支援業務を委託することで施設整備事業の透明性、経済性及び技術面についての信頼度がより高いものとなります。

来年度、事業者選定を行い、令和三年度の工事着工、令和六年度中の施設稼働開始を目指します。

新施設の稼働により プラスチック製容器包装の 分別収集が始まります

現在、五泉市、阿賀野市(安田地区)、阿賀町で焼却処分しているプラスチック製容器包装を「資源ごみ」として収集し、中間処理を行います。分別収集の開始時期については、今後、各市町と協議を重ねてまいります。捨てれば「ごみ」、分ければ「資源」。分別することで資源を再利用できるだけでなく、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減にもつながります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※プラスチック製容器包装とは、容器包装リサイクル法で対象としている左の図のマークがあるものです。



このマークが目印です

最終処分場

生活環境影響調査書が まとまりました

平成三十年度から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、大気質、騒音、振動、悪臭、地下水等の現況を把握するための調査を行い、施設稼働後の影響について予測・評価等を実施し、「生活環境影響調査書」をまとめました。

生活環境影響調査書に基づき、適切な生活環境保全対策等を図りながら、事業を進めてまいります。



そのほかの今年度の 取り組み

【ごみ焼却施設・リサイクル施設】

・都市計画決定に関する

手続き

【最終処分場】

・基本設計事業費の検証

1じみの減量を

小さな習慣が大きな削減に

「ごみ」の処理工程は、収集運搬、焼却、資源回収、最終処分等でこれらには莫大な経費がかかっており、その多くは皆様の税金でまかなわれています。

私たち一人ひとりが、正しい分別や食べ物のムダをなくすことでごみの排出量を減らすことができ、経費の大きな削減につながります。

皆様もできることから取り組みましょう。